

78社・団体が出展、自動認識技術の専門展示会
AUTO-ID & COMMUNICATION EXPO
第26回自動認識総合展

2024年9月11日(水)～13日(金)、東京ビッグサイト 西4ホール
開催時間 10:00～17:00 [3日間とも]

一般社団法人日本自動認識システム協会(通称 JAISA[ジャイサ]、東京都千代田区 代表理事会長 相良 隆義)は、2024年9月11日(水)～13日(金)の3日間、東京ビッグサイト(東京国際展示場)西4ホールにて、「第26回自動認識総合展 AUTOID & COMMUNICATION EXPO 2024」を開催いたします。また、併設で「**BT Spice**自動認識セミナー(B ビジネス・T テクノロジースパイス)」を開催いたします。

本展示会は、自動認識技術に以前から求められていた「省力・効率」の分野に加えて、社会において人が安心して生活できる「安全・安心」の分野、物流・製造等現場の「見える化」の分野での「バーコード、二次元シンボル、RFID(Radio Frequency Identification)、画像認識、バイオメトリクス(生体認証)」などの先端自動認識技術、及びこれらの技術を生かしたソリューション(物流、流通、生産、施設オフィス管理支援など)や応用システムを展示するものです。

来場者は、自動認識ベンダーのみならずコンピュータ関連業界をはじめ、アパレル、飲料、食品、出版、流通、物流、医療、オフィス管理、施設管理さらには公共関係と広範囲にわたり、その職種も開発、企画、営業、情報システム、設計から生産管理、購買担当の方々と多岐にわたっています。開催概要は下記の通りです。

- ◆展示会名：「第26回自動認識総合展」
- ◆会 期：2024年9月11日(水)～13日(金) 10:00～17:00(3日間とも)
- ◆会 場：東京ビッグサイト[東京国際展示場] 西4ホール
- ◆主 催：一般社団法人日本自動認識システム協会
- ◆後 援：総務省/外務省/経済産業省
- ◆開催規模：78社・団体 174小間
- ◆入 場 料：無料(事前登録制)
- ◆併催事業：BT Spice 自動認識セミナー
主催者*・出展社プレゼンテーション(※JAISAセッション、JAISAフォーラム、自動認識システム大賞受賞企業発表)
事例でわかる自動認識(出展企業による出展内容パネル展示)
- ◆ゾーン展示：画像認識×AIゾーン
- ◆同時期開催展示会：国際物流総合展2024
(相互入場を実施) 会期：2024年9月10日(火)～13日(金) 東1～8ホール
アジア最大級の物流専門展示会、過去最大規模で開催！
※それぞれの展示会の来場者証で、両展にご入場いただけます。
- ◆展示会事務局：株式会社シー・エヌ・ティ

▼国内唯一の自動認識技術、ソリューションの専門展示会

本展示会は、「バーコード・二次元シンボル、RFID、画像認識、生体認証といった ID の最先端技術」と「ID 技術を活用した、業務の効率化、省力化・コスト削減、安全・品質管理、顧客サービス向上のための自動認識ソリューション」の 2 本柱にて構成されます。展示内容は、「参加 78 社・団体によるブース展示」と「事例でわかる自動認識（出展企業パネル展示）」、「自動認識技術の活動を紹介する JAISA コーナー」、聴講無料の「自動認識セミナー、主催者・出展社プレゼンテーション」などとなります。

▼来場事前登録実施中！

本展示会は、完全事前登録制です。

登録いただきましたメールに添付される「来場者証」もしくは、マイページにて「来場者証」をプリントアウトの上、会場へお持ちください。

⇒ <https://www.autoid-expo.com/autoid2024/entry.php>

▼出展者情報を公開！

来場事前登録後、出展企業一覧を掲載した「Web ポータル展示」より、出展企業の製品情報の入手、動画視聴、製品カタログ（PDF）のダウンロードが可能です。

▼事例でわかる自動認識 出展企業パネル展示

展示会場出入口付近に、今回出展している企業の「導入事例」、「ソリューション提案」のパネルを一堂に展示いたします。

パネルには、推進 DX（製造 DX、物流 DX、小売業／サプライチェーン DX、医療 DX、その他の DX）や導入ユーザ業界（ユーザ名）、用途（在庫管理、工程間、販促支援、マーケティングなど）に加えて詳細概要、導入効果などをご紹介します。

皆様が探しているソリューションが発掘しやすくなります。

▼ BTSpice 自動認識セミナー

本展示会に併設される「自動認識セミナー」はすべて無料とし、ユーザの視点を意識したセミナーを実施します。

本セミナーは3日間開催され、6セッション14講演が用意されています。講師は各界の専門家が切り口鋭く実例などまじえながら最新の自動認識技術を講演し、通常ではなかなか聴講できないセミナーとなっております。

《9月11日（水）》

S1 画像認識 × AI 導入ガイダンスと事例

「画像認識 AI 導入の落とし穴～知っておくべき5つのポイント」

Automagi (株) 営業部 主任 三ツ木 裕隆 氏

「サーキュラーエコノミー (CE) 実現を支援するタギングの力について」

(株) サトー 新市場戦略部 部長 清水 香晶 氏

(株) ナカダイ リソーシング事業部兼 R&D 事業部 執行役員 後藤 進 氏

S2 医療現場における DX 化事例

「医療施設におけるスマート販売機の導入事例」

(株) スマリテ 久下 雅貴 氏

「自動認識技術で実現する医療 DX 事例 —京都大学医学部附属病院での患者案内アプリケーション—」

京都大学 医学部付属病院 教授 黒田 知宏 氏

《9月12日（木）》

S3 サプライチェーンの環境変化に対応した取組のポイント

「昨今の流通・物流政策について」

経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課 課長補佐 金正和 氏

「サプライチェーン効率化に向けた標準化の取り組みについて」

(公財) 流通経済研究所 主任研究員 久保田 倫生 氏

「RFID 実装までのプロセスとポイント」

大日本印刷 (株) 情報イノベーション事業部 PF サービスセンター IoST プラットフォーム本部

サービス開発第2部 副部長 中野 茂 氏

S4 物流 DX の導入事例

「物流センターDX と自動認識技術～先端マテハン・ロボットと RFID の可能性～」

エルテックラボ L-Tech Lab 代表/物流ジャーナリスト 菊田 一郎 氏

「業務用スマートデバイスを活用し、フロントライン（業務の現場）のデジタル化・自動化を推進」

ゼブラ・テクノロジーズ・ジャパン (株) 社長 古川 正知 氏

「Honeywell Voice による業務改善」

日本ハネウエル (株) インダストリアル オートメーション事業部

エンタープライズアカウントマネージャー 三浦 克也 氏

《9月13日（金）》

S5 OCR を活用した DX 化事例

「業務効率化を実現！ | OCR 基本の【き】セミナー」

(株) イメージャー セールスディベロップメントチーム チーフ 岸 賢信 氏

「現場で活かす！ ハンディターミナル&AI-OCR 活用事例ご紹介」

奏風システムズ (株) 代表取締役 赤塚 剛 氏

S6 製造 DX の導入事例

「労働力不足解消への一石：画像認識 AI を活用した製造業の効率化と未来」

(株) AIoT クラウド プロダクトマネージメント部 部長 宇徳 浩二 氏

「持続可能なモビリティ用タイヤの実現に向けての取組み、それを支えるタイヤ内蔵 RFID 技術と業界動向について」

日本ミシュランタイヤ (株) B2B タイヤ事業部、常務執行役員 田中 禎浩 氏

(株) 村田製作所 事業インキュベーションセンター RFID 事業推進部 ビジネスディベロップメント課

シニアマネージャー 福原 将彦 氏

※講師・演題は予告なく変更になる場合があります。

▼主催者・出展社プレゼンテーション ※聴講無料

【JAISA セッション】

自動認識の市場調査報告や基礎知識講演（チュートリアルセッション）、事業成果発表などを行います。

9月11日（水）

2023年市場調査報告と自動認識技術の最新動向

9月13日（金）

チュートリアルセッション 1「バーコード・二次元シンボル編」

チュートリアルセッション 2「RFID 編」

チュートリアルセッション 3「生体認証編」

【自動認識システム大賞 表彰式&講演会】

JAISA が毎年表彰している「自動認識システム大賞」の今年度受賞システムの表彰式と発表を行います。

9月11日（水）

受賞企業表彰式	
受賞企業講演会	
(株) デンソーウェーブ LiDAR を活用した人流計測システム	産経新聞社賞
TOPPAN デジタル (株) / TOPPAN (株) 古文書解読サービス「ふみのは®」	優秀賞
富士フイルムメディカル (株) / (株) ネットレックス / 東芝テック (株) 画像診断 AI を活用した内視鏡資産管理におけるデジタルトランスフォーメーション	優秀賞
日本電気 (株) 棚定点観測サービス (小売店舗での業務効率化)	大賞

【JAISA フォーラム】

自動認識の関連規格や事業成果発表などを行います。《事前予約制》

9月13日（木）

【RFID】 「RFID ユーザのための RFID 活用ガイドライン&ケーススタディの活用法 ～RFID を活用したリターナブル容器 (RTI) 管理を例に解説します～」
【バイオメトリクス】 「生体認証プロセスの相互利用と活用の可能性について」
【バイオメトリクス】 「AI 画像合成手法を利用した生体認証性能評価の可能性について」
【画像認識】 「画像認識技術の導入のコツ ～最新のガイドラインを用いて導入から活用まで説明します～」
【医療分野への適用】 「期待される医療分野における自動認識技術の活用 ～バーコードだけではない新たな取り組み～」
【バーコード】 「国際標準化を達成したバーコードプリンタ及びリーダーの性能評価仕様」

【出展社プレゼンテーション】

今回も出展企業が展示会場で自社の製品・ソリューションをプレゼンする「出展社プレゼンテーション」を行います。発表企業は以下の通りです。

9月12日（木）

マルチモーダル AI を活用した製造現場の働き方改革（事例）	（株）インフォファーム
AI × 協働ロボット - 新方式で革新する自動外観検査	（株）トラスト・テクノロジー

9月13日（金）

AI × 協働ロボット - 新方式で革新する自動外観検査	（株）トラスト・テクノロジー
This is SiriusVision! 印刷検査の高い技術を印字検査に適用。 高い精度の印字検査の実現	シリウスビジョン（株）
マルチモーダル AI を活用した製造現場の働き方改革（事例）	（株）インフォファーム
IC タグの使い方	（株）RFID アライアンス
低コスト IC チップのご紹介	（株）Minerva

▼ゾーン展示

【画像認識×AI ゾーン】

近年、さまざまな分野で AI が積極的に導入され始めています。自動認識においても AI を活用した「画像認識」に熱い注目が集まっています。文字を認識し翻訳したり、外観検査で部品の不良品対策を行ったり、医用画像診断や顔認証システム、無人レジや自動運転など、AI による画像認識は、近年飛躍的に性能が向上したことで、さまざまな分野での活用が進んでおり、今後その可能性はさらに広がっていくものと考えられます。

進化する画像認識の分野で、画像認識機器・技術に AI ソリューションを加えて集中展示します。また、ゾーン設置に合わせて関連するセミナーも開催します。出展企業は以下の通りです。

（株）グレースシステム、（株）シフト、（株）インフォファーム、シリウスビジョン（株）、
（株）ソリトンシステムズ、（株）とめ研究所、（株）トラスト・テクノロジー、BizTech（株）、
ファストラベル（株）

尚、このほかにも公式サイト上で展示会のご案内をしておりますのでご参照ください。

<https://www.autoid-expo.com>

●公式サイト「プレスの方へ」では、以下データがダウンロード可能です。

1. 「第 26 回自動認識総合展」ロゴデータ
2. 「自動認識セミナー BT Spice」のロゴデータ
3. 「2023 年度の会場風景などの写真」
4. 「ポスターデータ」

----- <お問い合わせ先> -----

展示会事務局

（株）シー・エヌ・ティ 担当 = 田中

Tel.03-5297-8855 Fax.03-5294-0909 info@autoid-expo.com

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-24-3-4F